

# 三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度  
 国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」  
 第2560地区ガバナー：鈴木重壺（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」  
 三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」  
 会長：早川 瀧雄  
 幹事：坂内 康男  
 SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30  
 例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111  
 事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内  
 TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org

AD：north@sanjo-nrc.org

## 本日の行事：卓話

### 「鍛冶の町と伝統工芸士」

- ◆本日の出席：69名中45名
- ◆先々週の出席率：69名中56名 81.16%  
前年同期 71.64%
- ◆本日のゲスト：三条鍛冶道場  
館長 長谷川晴生様
- ◆本日のビジター：三条RCより  
会田二郎さん

- ◆先週のメイクアップ（敬称略）  
7月17日植木パスタガバナーを囲む会（長岡市）  
米山忠俊  
18日三条RCへ 高橋彰雄、山崎 勲  
23日三条南RCへ 石黒隆夫  
23日会員増強委員会 丸山 勝  
齋藤 正、金子太一郎  
坂本勝司、佐藤文夫  
青木省一  
24日市内4RC打ち合せ会議  
早川瀧雄、坂内康男  
岡田大介



## 会長挨拶：早川瀧雄会長



今日も大勢の会員皆さんの出席ありがとうございます。

今年度2回目外部卓話として三条鍛冶道場館長の長谷川晴生様宜しくお願いします。

三条クラブの会田様ありがとうございます。  
 ロンドンオリンピックが27日から開催されます。時差がマイナス8時間で実況放送は深夜になりますので睡眠不足になりますが、我慢して実況を観たいと思っています。開会式前に女子サッカーなどでシージャパンがカナダと対戦します。先ず1勝を期待します。ロンドンオリンピック（イギリス）は1907（明治37年）、1948（昭和23年）、今年でロンドンでは3回目のオリンピックです。日本は1968年（昭和43年）東京オリンピックがありました。8年後の開催に向けて東京が名乗りを上げていますが、ぜひ開催してほしいと思います。

1年交換学生として刈岡さんの娘さんが派遣されますが、受け入れ学生としてアメリカからスザンナさんがお盆過ぎに来日予定です。その際のホームステイ受け入れを皆さんにお願いしたいと思います。

また、今日例会終了後、10月16・17日の4RC合同東日本大震災復興支援被災地研修ツアーの打ち合わせがあります。

社会奉仕委員長より次回ご案内しますが是非皆さんから参加して頂きたいと思います。

宜しくお願いします。

## 幹事報告：坂内康男幹事



- ・三条クリーン協議会より ゴミ持ち帰り運動参加協力をお願い  
日 時 8月4日(土) 18:30~19:30(花火大会)  
集合場所 六ノ町公園本部
- ・田上あじさいRCより 事務所移転のお知らせ  
7月より南蒲原郡田上町羽生田丙 527
- ・三条市青少年健全育成市民会議より 大会協力のお礼
- ・三条RACより 8月第一例会のご案内  
日時 8月9日(木) 19:30~  
会場 三条燕地域リサーチコア 4F

### ・訃報のお知らせ

小島茂男会員の母上が亡くなられ7月19日に葬儀が愛知県にて執り行われました。  
クラブとしては弔電及び香典を贈りましたが全会員への連絡は間に合わなかったため事後報告とさせていただきます。

## ◆ロータリー財団BOX：24日現在累計11,000円

小林 幹扶君 BOXに協力

澗岡 茂君 ホームステイ先募集中です。早川会長共々お願いを!!娘がお世話になります。  
8月下旬に米国へ交換学生として渡米します。

## ◆米山奨学BOX：24日現在累計129,000円

笹原 壯玄君 BOXに協力

小林 幹扶君 //

平出富士夫君 長谷川さんの卓話に感謝

石丸 進君 BOXに協力させていただきます。

渋谷 義徳君 目の前に石川(友)委員長の看板がありました。協力します。

米山 忠俊君 石川委員長の隣の席になったので。

石川 友意君 BOXに!!



## ◆ニコニコBOX：24日現在累計110,000円

会田二郎君(三条RC)北クラブでの交わりに感謝いたしまして。

柄沢 憲司君 先日北ロータリーのゴルフコンペで図らずもホールインワンを達成したところ、参加者のみなさまよりお祝いを頂戴し、齢71にして大感激いたしました。

石川 勝行君 長谷川さん、会田さん、北RCによろこそいらっしやいませ。長谷川さん卓話宜しく  
お願い申し上げます。

斎藤 正君 長谷川晴生さんの卓話、大いに楽しみにしていました。宜しく申し上げます。

中條 耕二君 元三条南クラブの長谷川さんよろこそ、三条クラブ会田さんよろこそ。

- 高森 武志君 長谷川館長、快く卓話をお引き受けいただきありがとうございました。今日は宜しくお願ひいたします。
- 羽賀 一真君 子供の通信簿がよくて良かったです。
- 今井 克義君 長谷川さん、卓話ありがとうございます。
- 外山 晴一君 //
- 小林 繁男君 長谷川さん、卓話宜しくお願ひします。
- 石川 一昭君 長谷川様、ようこそ!!
- 木宮 隆君 今日は早退の為、長谷川さんの卓話聴けず残念です!
- 早川 瀧雄君 三条鍛冶道場館長 長谷川晴生様、三条クラブの会田様ようこそいらっしゃいました。宜しくお願ひします。
- 坂内 康男君 毎日暑いです。体調に気を付け幹事が務まる様にしています。本日卓話長谷川晴生さんありがとうございます。
- 石川 友意君 三条鍛冶道場館長 長谷川様の卓話に感謝して。
- 星野 義男君 //
- 小林 幹扶君 今月から新会員のつもりで出席したいと思ひます。長々休ませていただひてすみませんでした。長谷川様の卓話楽しみにしています宜しくお願ひします。
- 本田 芳久君 BOXに協力
- 落合 益夫君 //
- 外山 裕一君 //
- 岡田 大介君 //



## 本日の行事：卓話 三条鍛冶道場館長 長谷川晴生様



### 講師紹介：高森プログラム委員長

長谷川様お忙しいなかおいで頂き本当にありがとうございます。お手元にプロフィールを配布しましたのでご覧下さい。

長谷川様につきましては私よりも皆様の方が良くご存じの様ですので私の拙い紹介よりも早速お話しをお聞きしたいと思ひます。

### 「鍛冶の町と伝統工芸士」



只今は、ご紹介頂いたり大変な応援のメールを頂きあがってしまい又北クラブの皆さんは殆どお知り合ひの方ばかりで嬉しいというか恥ずかしいというか、やりにくいと思ひて居ります。

一寸私のことをお話させていただきます。  
一昨年まで三条南RCに在籍しておりました。中條パストガバナーには大変お世話になり、馬場パストガバナー輩出の際は色々勉強させていただきました。地区役員を務めさせて頂いたりして大変いい教訓の場を頂きました。その節は本当にお世話になりましたありがとうございます。

### ■ 旧石器時代のお話

石器時代の刃物は 50 万年もの大むかしにさかのぼります。人類の祖先は、狩をして、木の実や草の根を採集して生活していました。古代人たちは、火を使うことは知っていましたが、獣のような鋭い、歯、爪、牙、角などを持っていなかったで、それを「道具」で補いました。人間は両手が自由に使えたので、道具を使うことができたのです。動物と戦ったり、狩をする

ために刃のついた道具（石器）をつくるようになりました。

これが“刃物”の誕生です。刃物は人間が考え出したもっとも古い道具と言ってよいでしょう。刃物といえば金属、それも鉄で出来たものを思い浮かべますが、数十万年もの間、刃物は石で作られていたのです。

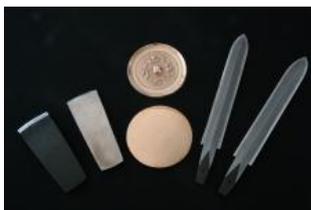
私達の町、三条の歴史は大変に古く、約四万年前の旧石器時代に人々が暮らしていたと推定されています。下田地区の遺跡から出土した刃物の中に、なんと、替刃式の石器が発見されました。細石刃（さいせきじん）という切れ味の鋭い石の「替刃」のついた槍を使う人が暮らしていたのです。



出土した石器 三条市

### ■ 金属が使われるようになって

金属が初めて使われたのは、今から6千年ほど前のことです。銅、青銅時代が数千年続き、やがて、銅よりも硬い鉄を使う鉄器時代になります。現在も鉄器時代であるといつてよいでしょう。



鉄剣（右）  
斧（左）の復元品  
製作 三条市

金属が使われるようになって、刃物は大きく変わりました。石器ではつくることの出来なかった細長い大きな刃物、例えば刀や剣などが作れるようになりました。5千年～3千5百年前の縄文時代中期～後期にかけては縄文人が吉野屋地区などに生活を営んでいて、火焰型土器などの生活具をつくり、その美的感覚のすぐれた感性は今日のものづくりの原点のように思えてなりません。



三条の縄文人が作った  
火焰型土器

### ■ 製鉄と鋳物

鎌倉時代（1210～）には三条で製鉄が行われていました。大林遺跡からは鍛冶炉の一部や、炉に空気を送り込む「フイゴ」の羽口（\*1）、数トンに及ぶ鉄滓（てっさい）（\*2）が出土、とても大規模な製鉄跡と推測されています。

羽口の形が鉄の大生産地だった出雲地方のものとよく似ており、大林のほうが古いことから、下田（三条市）の技術が出雲に伝わったのではという説もあります。

近代では鋼の産地として島根県の安来市とヨーロッパのスウェーデン鋼が余りにも有名です。実際に三条の鍛冶屋さんにも安来鋼をあたりまえのように使用しているのが現状です。

\*1 フイゴの先に付け、炉に空気を送り込む部品

\*2 製鉄の時に出るクズ

室町時代には鋳物師（いもじ）の集団がかなりの規模で生産をしていました。

三条市西大崎2丁目の遺跡から鉄鍋の鋳型（鋳物を作る型）が発見されました。お寺の梵鐘などもこの時代に作られた（室町時代1471～）ことがわかっています。

鉄鍋が発見された  
（大崎鋳物師の鉄鍋）



出土品



鉄鍋の復元品（三条市歴史民俗資料館蔵）

彼等は大崎保（部落）に住み着き、「大崎鋳物師」（おおさきいもじ）と名のり、八幡宮の鰐口（\*3）やお隣の福島県まで販路を延ばしていたようです。会津美里町にある法用寺の梵鐘（銅鋳物）などが大崎鋳物師の作品として知られています。まだ現役で町の文化財に指定され町民に愛され続けています、しっかりした鐘の音は遙か540年の歳月を感じさせます。

\*3. 社寺などお堂の綱で打ち鳴らす鐘



法用寺の鐘楼  
(福島県指定重要文化財) 梵鐘は三条製

## ■ 金物の町の必然性

何故、この地に遥か古代から人々が集まり生活を営んでいたのでしょうか？ それは人々が生活するに足りた豊かな資源があったからです。豊富な山林は自然がもたらす恵みで肥沃な田畑が広がり、清流と塩(岩塩)と石や砂鉄などなど、金物類が生産されるにふさわしい環境が整っていたからでしょう！

森林は良質な炭を量産でき、更には質、量共豊富な砂鉄が川の流域に、刃物を作るに十分な鋼の生産を可能に致しました。 \*タタラ製鉄 下田地区の最奥地に聳え立つ標高879mの光明山からは天然の良質な砥石を採掘できました。江戸時代は日本一の産地として栄えたようです、笠堀砥で人気を博しました。

製鉄の最盛期には東北、岩手県南部地方から牛の背中に砂鉄を背負わせ、米沢、八十里越えを經由してこの地へ輸送されていました。米沢牛や山古志の闘牛などはそのときの牛が今に伝え残されているようです。

この地域で盛んだった、鍛冶に必要なとする鉄素材は自給自足という、恵まれた条件のもとで生産が活発になされていたように思われますし、一方では水利を利用した北前船などで出雲地方から供給されていたとも言われています。

三条には古くから「古鍛冶町という町名が残っていた、なんでも上町(現本町1)のドヤ小路とっていたらしい、十三軒ほどの集団が文政5年(1822)頃、条西の現・鍛冶町へ移転した」とあります。

ドヤ(土谷)とは鋳物師(いもじ)をいい、全国的にも刃物鍛冶と鋳物師は不離不即の関係にありました。

ドヤ小路周辺には刀鍛冶が居住していたのではないかと、夢は膨らみます。

## ■ 伝統産業と伝統工芸士

以上のように古来より積み重ねられた経験から、石器に始まり鉄との関係や大崎鋳物師と呼ばれる技術集団が広く活動していたことがわかります。

戦乱も終わり平和な世の中になりますと武器に変わり新田開発に必要な土農具や都市の人たちのための様々な道具類の需要が高まってまいります、江戸八百や丁で起きた「明暦の大火」

(1657)による膨大な和釘の注文に応じるなど、鍛冶の集落は磐石なものに成長いたしました。

伝統産業の礎を成します。

最近の大きな需要と例えば伊勢神宮の式年遷宮に2回に亘り三条から和釘数十万本が納品されています。

本成寺の黒門(三条市指定文化財)の扉に打ち込んである丸頭釘は江戸時代のもものと推定される。(写真右)

越後三条打刃物は平成21年(2009)4月、経済産業大臣より「伝統的工芸品」の指定を受け、農具や和釘や、刀に始まった三条鍛冶の新たな第一歩が、踏み出されました。



越後三条打刃物は以下の10品目が指定品群です。

「庖丁」、「鑿」、「鉋」、「鉋」、「鉋」、「切り出し小刀」、「木鋏」、「鎌」、「ヤットコ」、「和釘」

三条の伝統的工芸品(伝産品)は主に鋼付けによる特殊技法で、その技術は他を寄せ付けない独特のものがあります。

実に巧妙で熟練の技という表現がぴったりな感じを抱きます、全国の打刃物産地は三条以外では越後与板(長岡市)、信州(長野)、越前(福井)、堺(大阪府)、播州三木(兵庫)、土佐(高知)の6産地ですが、鋼付けをしっかりとやって

いるところと言えば三条のみが残された楽園のような気がいたします。

参考：三条鍛冶学会の開催 9月23日（日）  
各産地が集結伝統的な日本の打刃物の技法を今に伝えているわけですが、この伝統をしっかりと次に伝え残さなくてはなりません。  
そんなためにも数多い伝統工芸士を輩出しなくてはなりません。

幸いにして2代目、3代目が育ち伝統の継承に一役も二役も担ってもらっています、一方で火の消えそうな品目もいくつかあることも現実です。

出典：三条市経済部発行「歴史で遊ぼう！」  
加藤俊男著 刃物のはなし  
佐藤 茂著 三条小路の由来物語

貴重なお話ありがとうございました。



## 8月のお祝い

会 員		誕 生 日	ご 夫 人	結 婚 記 念 日	
高森	武志	6	石川 千鶴	3	外山裕一・文佳 5
佐藤	伸一	7	外山 文佳	7	
石丸	進	9	森 由実	13	
星野	義男	10	石川みや子	21	
加藤	實	10	小林 明美	22	
福岡	信行	21	星野 雪枝	24	
笹原	壯玄	25	丸山 夏子	25	
西村	護	27	菊池 展世	29	
青木	省一	31			



本日は金子副SAAです